

質問回答及び提案事項に関する確認事項回答書

No.	資料名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	内 容	回 答
1	入札説明書	17	第4章	3	(10)エ	提出書類	「技術提案書：正1部、副10部（提案者番号のみ記入）、事業計画書：正1部、副10部（提案者番号のみ記入）、技術提案図書：正1部、副10部（提案者番号のみ記入）」と記載があります。 副本について、構成企業かどうかにかかわらず企業名等がわかる記述を避けるということでしょうか。 また、正本について、本文は副本と同様とし、巻頭に構成企業等の企業名の凡例を付けることでしょうか。	ご理解のとおりです。
2	落札者決定基準	5	5	(1)			定量評価の公平性を確保する観点から淡路瓦の使用表面積の計算方法について以下と考えるでしょうか。  <瓦形状・使用枚数が明らかなもの> 1枚当たりの使用表面積*×使用枚数 （*：瓦の展開図の一番大きな面の面積）  <上記以外> 面積が最大となるアングルからの投影面積	淡路瓦の使用表面積に計算方法について下記のとおりとします。  ・視認できる面積が最大となるアングルからの投影面積とします。 ・塀等の立体面の場合は、面積が最大となる一面の面積とします。 ・質問No.3のCに記載のあるスクリーン等の場合は、面積が最大となる一面の面積のうち、瓦を使用している部分の面積とします。  淡路瓦の使用については、強度・メンテナンスの効率性など施設機能に支障がない範囲での使用を前提に、対費用効果を意識しながらできるだけ多用してください。 当該施設で多用することによる淡路瓦の振興のみならず、認知度向上や新たな活用につながるような使用方法を提案いただけることを期待しています。
3	落札者決定基準	5	5	(1)			定量評価の公平性を確保する観点から、淡路瓦の使用表面積を以下の場合どのように計算するかご教示ください。  A：瓦を取り入れた外構   B：瓦を取り入れた側溝   C：外面・内面両方から視認可能な瓦スクリーン 	質問回答No.2と同様になります。
4	要求水準書 設計・建設業務編		目次			添付資料	後日【別途CD-ROM】で配布された添付資料に要求水準書の目次に記載のない以下の図書が含まれていますが、全て有効な公告資料と考えてよろしいでしょうか。 ①生活環境影響調査書【淡路】 ②造成計画図 ③岩判定資料 ④建物総合損害共済について また、要求水準書(設計・建設)添付資料0326)に「資料2 造成計画図(最終造成図)」が添付されていますが、フォルダファイル「造成計画図」内の「1 造成計画平面図」を正と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

No.	資料名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	内 容	回 答
5	要求水準書 設計・建設業務編	47	第2章	第2節	6	ごみピット	2段ピットの採用について、「入札説明書等（その他）に関する質問回答書 No. 41」にて「要求水準書に示す基準を満足する場合は、各社の提案を妨げるものではありません。」と回答いただきましたが、その際に提示しました以下の仕様を採用しても良いと理解してよろしいでしょうか。 ＜奥行寸法＞ 受入側：バケツ開寸法の1.5倍以上 貯留側：バケツ開寸法の2.5倍以上 ＜有効容量＞ 受入側：プラットホームレベルまで 貯留側：仕切り壁上端まで	ご理解の通りですが、受入側ピットの奥行寸法は貯留側ピットへのごみの詰替えに支障のない寸法としてください。
6	要求水準書 設計・建設業務編	85	第2章	第8節	8-4	薬剤添加装置	「8-4 薬剤添加装置 4)主要機器」に、「（必要な機器について、形式・数量・主要項目等について記入する）」とありますが、ここに記載されている機器類は参考であり、事業者が必要と考える機器についての形式、数量、主要項目などを記載すると理解してよろしいでしょうか。 またその他機器についても、「必要な機器について～・・・」と同じ記載のある箇所は、同様の考え方と理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
7	要求水準書 設計・建設業務編	87	第2章	第9節		給水設備	「プラント用水には上水及び井水を使用することとする」とありますが、ご提供いただいた井水の分析結果が添付の計量証明書にある通り不純物が多い状況です。これをプラント用水として使用する場合は、浄化する必要がありますが、その際に多量の浄化排水が発生します。 井水の処理費用や排水クローズの検討から上水のみをプラント用水として使用することにメリットがある場合は、井水を使用しない提案も可能でしょうか。	可とします。
8	基本契約書（案）	7	第14条			損害の賠償	建設工事請負契約書（案）及び運営・維持管理業務委託契約書（案）にも各々固有の損害賠償関連の条文がありますので、基本契約書（案）第14条但し書きの定めは、基本契約固有の義務に対する違反が対象となると考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
9	運営・維持管理業務委託契約上の地位の譲渡に関する契約書（案）		第2条	第2項		契約上の地位の譲渡	「なお、譲渡人は、本地位譲渡によっても、委託契約第47条の義務を免れない。」とありますが、この条文は譲渡時点で既発生の損害賠償義務について定めた趣旨と理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
10	入札説明書（その他）に関する質問回答書	1	No. 2			設計調書	様式第25号の設計調書は技術提案図書の【共通】にファイル収納すればよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
11	入札説明書等（その他）に関する質問回答書	1	No. 9			立地条件 5) 敷地周辺設備（2）	組合様にて実施される造成工事期間中にやまなみ苑の構内道路への井水、上水の埋設配管工事を実施することは可能でしょうか。工事期間中は片側通行となる予定ですが、制約があれば条件の提示をお願いします。 また、埋設配管後の既設アスファルト舗装の復旧仕様の明示をお願いします。	やまなみ苑の運営及び造成工事に支障のない範囲において可能とします。舗装復旧は掘削箇所を既存の舗装構成（下層路盤190mm、上層路盤100mm、表層40mm）で復旧するものとします。
12	入札説明書等（その他）に関する質問回答書	2	No. 16			全体計画	受入れ想定に関し、「搬入実績等」を基に各社提案とするとのことですが、「第1章 第2節 5 切断機」の能力決定のため、年間の可燃性粗大ごみの量が必要となります。入札公告時に公表いただいた資料「搬入実績等」では、可燃性粗大ごみの内訳がわからないため、具体的な搬入量をご教示願います。	お示しする資料はありません。要求水準書 設計・建設業務編で投入寸法を示していますので、参照してください。
13	入札説明書等（その他）に関する質問回答書	2	No. 18			立地条件 1) 地形・土質	本事業の実現確実性の向上と「地盤・地質リスク」の最小化を目的として以下の理由により見込むべき地質条件としては、一律「硬岩（岩盤等級B）」であったとしても、工期・コストを満足できるように計画するものと考えてよろしいでしょうか。 ①現況地盤の高低差が20m以上あり、岩盤支持層が急傾斜している可能性が高いため。 ②要求水準書添付資料9「追加ボーリング柱状図」および「岩判定資料」は、地質調査位置図で谷部に位置し、水が集まり風化した地質である可能性が高いため。 ③1期工事範囲の現況地盤にて既に岩の露頭が見られ、敷地造成工事の切土面より下部は、頂いている資料より堅硬な岩盤となる可能性が高いため。	質問の内容については予見可能な「地盤・地質リスク」と考えていますので、想定されるリスクを見込んだうえで、工期の延長・全体事業費の増額がないよう計画してください。
14	入札説明書（その他）に関する質問回答書	2	No. 18			立地条件 1) 地形・土質	要求水準書添付資料の造成計画図と「追加ボーリング柱状図」および「岩判定資料」は令和6年度「広域ごみ処理施設敷地造成工事」発注のための図書の一部かと思いますが、入札図書への詳細計画反映のため、その他の造成計画図一式（例：擁壁詳細図・調整池容量の計算書など）と地質調査要領を提示いただけないでしょうか。	本事業の契約後、受注者に提供します。

No.	資料名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	内 容	回 答
15	入札説明書（その他）に関する質問回答書	2	No. 19			立地条件 3) 緑化率	施設全体の植栽計画を提案するために組合様にて実施される緑地1～3の詳細を提示いただけないでしょうか。	種子吹付又は張芝を計画しています。
16	入札説明書等（その他）に関する質問回答書	4	No. 49			電気設備	マテリアルリサイクル推進施設の使用電力は様式23-1、23-2には見込まないとのことですが、電力に限らず、当該施設との取合いで発生する用役費（契約電力、送電電力、給水、排水処理等）については、本事業の入札金額には見込まないものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
17	入札説明書（その他）に関する質問回答書	4	No. 56			接地工事	当該の土壤固有抵抗値が高く所定の接地抵抗を確保することが難しいことが予想されます。共用するのは、接地極のみとして、各機器への接地線は、A種、B種、C種、D種それぞれ種別毎に独立させる場合は、共用接地方式の採用も認めていただけないでしょうか。	地業工事終了時において、現場確認として所定の接地抵抗を確保することが難しいことが判明した場合、協議により、共用接地方式の採用を可とします。